

そつえんおめでとう

R5.3.25 くるみ園



いよいよ卒園式。卒園、進級おめでとうございます。子ども達の旅立ちの日となります。みんなと毎日、会えることができなくなり寂しい思いもありますが、新しいステージでみんなが一人一人の良さを発揮できることを楽しみにしています。

卒園おめでとうございます

く る み 園
園長 芳野 道子

早いものでみんなが入園して2年、又は3年を経て、もう小学校入学。又、幼稚園へ。嬉しくもあり、寂しくもありですね。その間、コロナの流行で様々な制限のある中、思うにまかせぬことが多く、心配し心痛むこともありましたが、子ども達の成長を見るにつけ聞くにつけ、やっぱり子どもは素晴らしい、秘めたる力を皆持っていると確信しています。

子どもに関わる人、全てが子どもの未来を信じ、可能性を信じ、その上で工夫を凝らし愛情の限りを注いでこられたのだと。これからも、まだまだ大きく成長してくれる事でしょう。子どもたちの将来が楽しみです。これからも、どうか子どもを真ん中にをモットーに、安らげる家族の中で暖かく見守り、育ててあげてください。次のステージでもたくさんの経験をされる事でしょう。子どものみならず、親御さんも様々な場面や関係性の中で学ぶものは沢山あると思います。過去を振り返り悩むより、前進あるのみ。どうかポジティブ思考で元気で楽しい日々を積み重ねてください。

喜べば 喜びごとが喜んで 喜び集めて 喜びに来る

さて、各々1年の終了を迎える子どもたちへ、皆もたくさん嬉しい姿を見せてくれてありがとう。日々、暖かく春が急ぎ足で近づく明るい光の中、園庭で賑やかに〇〇軍団になって遊ぶ姿からは、皆の未来がますます楽しみになりました。園行事も少なく、保護者間の繋がりの機会が持てず、不安なこともあったと思います。4月からは、たくさんの行事や活動に多くの皆さんが参加し、父母の会活動も活発に交流が持てる機会として、捉えて下されば幸いです。



りす組の一年を振り返って

中山・山田・日野

早いもので、りす組での活動も残り1月程となりました。最近の様子を少しお伝えしたいと思います。最近では、一人がお友達の名前を呼ぶと、呼ばれたお友達が手を挙げて、「はい!」とお返事する様子が見られています。一人で先生の真似っこ遊びから、数人での“ごっこあそび”へと変わってきた事に成長を感じています。他にも、お友達の着替えを手伝おうとする姿もあちこちで見られています。

自分でやろうとする意欲もぐんと高まりました。最近ではジャンパーのハンガー掛けにチャレンジしています。「あれっ」といいながらも取り組み、納得すると「むずかしい」「やって」と大人を頼ってきます。自分でやろうと頑張る姿も、頼る姿にも成長を感じています。お母さん方に作って頂いた“ゆきだるま”もたくさん遊びました。「もうすぐ、ゆきだるまばいばいね」と話すとなんだか淋しくなってきました。

1年間、たくさんあそんだね。たのしかったね。先生たちも一緒に成長させてもらいました。ありがとう。

うさぎ組の1年間を振り返って

担任：山西・野村・石丸・山岡

この1年は、本当にあっという間でした。今年のうさぎ組さんは、とってもとっても元気いっぱいなクラスです。そんな愉快なうさぎさんたちの、可愛いエピソードを紹介していこうと思います。



最後に、保護者の皆さん1年間本当にありがとうございました🌟たくさんご迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。お母さん方とお話する時間はとても楽しく幸せでした。



こじか組の一年間

担任：白石・大中・平岡

こじか組の子どもたちと過ごす時間も残り少しくなりました。残りの時間も子どもたちと楽しく過ごして行くことができるよう、日々を重ねていきたいです。この一年を通して、クラスの中には仲の良いお友だちのグループができ、互いに“お友だち”として意識して関わる様子が見られるようになったり、先生や子どもとの関わりを通して真似っこ遊びやペア遊びが見られるようになったりしました。

こじか組の子どもたちは、大人や子どもが好きな子どもたちばかりだったなと思います。やってみたい、やってほしいを原動力にしていろいろなことに取り組みました。これからも大好きを見つけていってほしいなと思います。一年間、ありがとうございました。



きりん組の一年間

担任：渡部・上甲・前田

卒園おめでとうでございます。きりん組の子ども達はこの一年間で、数字やひらがなに興味を持ったり、椅子と机で静かに課題に取り組めることが増えたように感じます。子ども一人一人発達段階が異なるため、出来ることに違いはありますが、それでも全員が就学への準備ができたように感じています。とても元気な子ども達、このクラスを担当出来て幸せでした。

これから、放課後デイなど福祉サービスを使うこともあると思いますが、それと同時に家庭で過ごす時間を大切にしてみてください。なぜなら、子ども達がここまで成長・発達したのは家庭での日々の関りがあったからです。

みんなと毎日、会えなくなり寂しくなりますが、いつでもくるみ園に遊びに来てください。職員一同、楽しみに待っています。



ペンギングループの一年間

担当：中山、前田

今年度のペンギングループは、5人の少人数でゆったりと関わってきました。日を重ねるごとに、一人一人が積極的に動く姿が見られるようになりました。

ペンギングループのみんなが大好きな遊びは、“お花がみひらひら”たくさんの雪を降らせたり、扇いだりすると「うわぁ！」と歓声が聞こえてきました。緑マットのお山も大好きです。しっかり踏ん張って登ったり、滑り降りたり横からよじ登ってみたり、最近ではお友達と一緒に顔を見合わせながらあそんだり、笑いあう様子が見られています。その姿のかわいいこと！すべり台も行列になってシューッと滑っています。手先も使ってあそぶことが増えました。大人の真似が上手なのです。じーっと見ては、やってみる。そして、「できた！！」この瞬間がとても嬉しく思います。「もういっかい」繰り返しあそぶことが増えました。

クラスとはまた違う一面を見せてくれた5人のお友達。じっくりあそべたね。3月は外で春を感じながら楽しんであそぼうね。



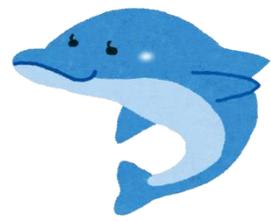
アシカグループの1年間

担当：山西、大中、山田

この1年間、アシカグループの担任になって、本当に毎日が楽しかったです。5月の頃と比べると、子どもたち一人一人の表情がとっても豊かになりました。さまざまな遊びを通して、「あ、この遊び楽しいな〜」「先生、一緒にしようよ」等、自分の思いを、それぞれの方法で伝えてくれるようになりました。大人との関わりは勿論、お友だちを意識するようにもなってきました。

アシカグループで大好きな遊びは、ボール遊びとリトミック♪ボール遊びでは、『ボールを集めるのが好き』『ボールを転がすことが好き』『転がっていく様子を見るのが好き』と、子どもたち一人一人の楽しみ方は違うけれど、全体で見ると『ボール転がし』という一つの遊びとなっているんですね。アシカグループのほっこりとした雰囲気大好きでした。

グループ活動もあと残りわずかですが、思いきり楽しもうね！



イルカグループを振り返って

担当：白石・日野・山岡

今年度のイルカグループは、身体を動かしながら大人とのやりとりや、遊びを楽しむ子どもたちがたくさんいて、大人も全力で関わっていきました。また、一人一人の好きな遊びや苦手なことがしっかりとあって、関わる大人も“ここだ！”というポイントを見つけながら接していました。大人との関係ができてくると、グループ活動の休止が開けてからも、子どもの方から大人に“して～”と両手を広げて頼ってきてくれるようにもなり、ひとつの遊びを繰り返し取り組むことや大人とじっくり遊び込む様子が増えました。

今年度も残り少しとなりました。グループの最後の日まで、人との関わりを楽しめるような遊びに取り組んでいきたいと思います。どんどん遊び込んで、これからも人のことを大好きであってほしいなと思います。一年間、ありがとうございました。



アザラシグループのみんな

担当：渡部、平岡、野村

卒園、進級おめでとうございます。アザラシグループはとにかく楽しいクラスでした。そして、よく遊ぶ、とても子どもらしいグループだったと感じています。

グループでドキドキ・ワクワクする遊びを通して、言葉が増えたり、やりとりが出来るようになってきた姿を見て、とても嬉しくなりました。また、椅子取りゲーム等の簡単なルールのある遊びを楽しめるようになってきたり、色や大小、長短などの概念理解も広がりました。

みんなと一年間接して感じたことは、言葉が増えるということも大切ですが、人に伝えたいというコミュニケーション力が育つことが何よりも大切だと感じました。

みんなと毎日、グループで会えなくなるのは寂しいですが、アザラシグループのみんながそれぞれのステージでどんな活躍を見せてくれるか、今から楽しみです。一年間、ありがとうございました。

クジラグループの一年を振り返って…

担当：上甲・石丸

クジラグループの一年を振り返ると…「楽しかった！」の一言に尽きます。みんなもそう思ってくれているかな？思い起こせば、クジラグループ初日、初日とは思えないような盛り上がり、すっかり慣れたような雰囲気。なんだか既にまとまっている感じでした。

クジラグループでは、子どもたちが好きであろう遊びに、いろいろと取り組みました。その中でも、みんなが大好きだったのが「だるまさんがころんだ」「かくれんぼ」「宝さがし」でした。みんなからのリクエストで、その日の遊びがこれらに変わることもありました。ソーシャルスキルの一つとして紙芝居をしたときには、どうすればいいのかをみんなが発表していました。クジラグループはみんながそれぞれに意見を言う場がたくさんありました。クジラの活動を通して、他者理解やソーシャルスキルが少しずつではありますが、身に付いていったのではないかと思います。

今年度は、新型コロナの影響でグループがお休みすることも多かったですが、クジラで経験したことが来年度少しでも生かされるといいなと思っています。一年間、みんなと遊べてとても楽しかったよ！ありがとう！